

折に触れ 四字熟語

NO. 203 『切磋琢磨』 せつさ たくま

< 意味 > 学問や人徳をよりいっそう磨き上げること。また、友人同士が互いに励まし合い競走し合
って、共に向上すること。

< 出典 > 『詩経』衛風・淇奥

表 言 : 切磋琢磨する仲

用 例 : 愚劣とみたものが、実は切磋琢磨の功を積んで成った虚飾のない真実の姿であるという場
合もあり得よう。 <石坂洋二郎・若い人>

一 言 : よく使ったり見かける四字熟語です。11月20日付けの goo 辞書四字熟語のランクでは
17位になっています。

参考文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」